

令和2年度 事業報告・決算

市社協は、「私たちは、一人ひとりを尊重し、いきいきと心豊かに暮らせるまちをつくります」を基本理念に地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、ボランティア団体、社会福祉関係機関・団体、市等との協働により地域福祉の推進に努めています。

令和2年度は、昨年度に引き続き「みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン」に基づく事業推進を図ってまいりましたが、元年度終盤からの新型コロナウイルスの感染拡大以降、さまざまな活動に影響を受けました。

対面での相談業務や地区へ出向いての支援活動、また、市社協主催の各種イベント、研修、福祉教育(出前講座)や共同募金における街頭募金活動までもが大きな影響を受け、その多くが中止、延期又は縮小を余儀なくされました。

そして、感染症拡大による経済の著しい停滞から、茅ヶ崎市内においても経済的に困難された方々が多くなられ、そうした方々への緊急小口資金・総合支援資金貸付の特例制度にかかる受付相談により生活の一助として対応しました。翌年度も続いていますが、例年の数倍の申請件数となり多忙を極めた一年ともなりました。

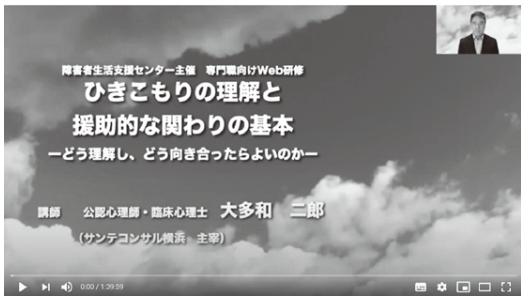
これまで当たり前だった交流や集まる活動が難しい年ではありましたが、市社協としても、感染予防

対策を講じながらの生活支援や相談のほか、試行錯誤をしながら地域支援に取り組みました。

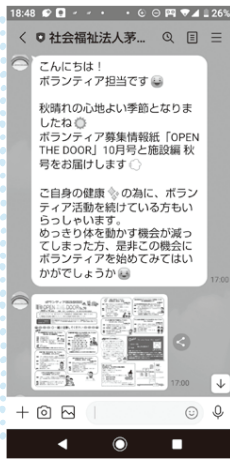
地域の声を受け、今後の活動を考えるヒントとして「感染予防を意識した 地域福祉活動のガイドライン」を作成・配布したほか、情報発信の充実を図るためLINEの活用やホームページのリニューアルを行いました。また、契約締結審査会等の会議、福祉教育研修会や専門職向け研修については、ZOOMやYouTube等を活用したオンライン開催にも初めて取り組み、コロナ禍でも可能な形で活動を進めました。

市内各地区でも、サロン活動等の実施が難しい中、これまでと違う方法で工夫をしながら、つながりを絶やさないための取り組みが展開されました。

今後は、令和3年度から新たにスタートする「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン」に基づき、計画に掲げる3つの基本目標「つながる活動する支えあう」を柱として、事業を推進してまいります。引き続き、感染の終息後や「新しい生活様式」なども踏まえた支援方法を模索しながら、地域福祉の推進を図ってまいります。

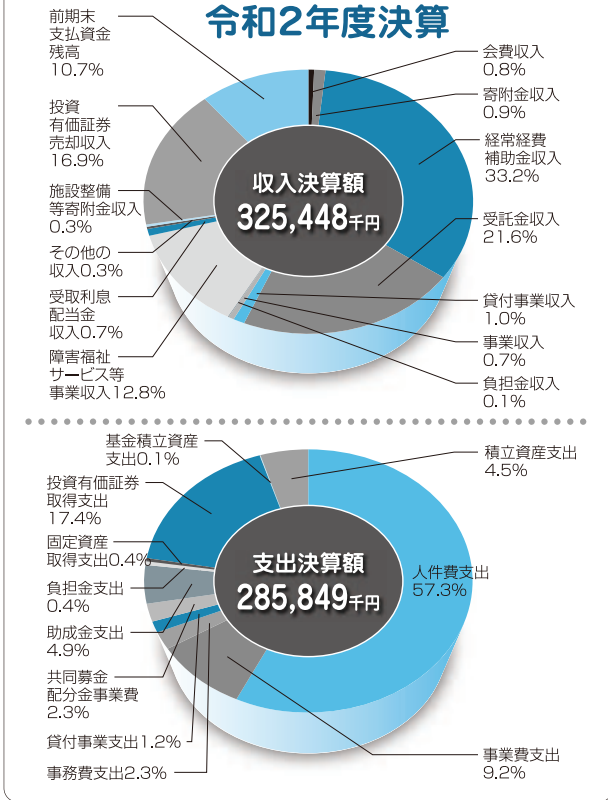


専門職向けweb研修



LINEを活用した情報提供

事業報告・決算については、市社協事務所に据え置きしている他、ホームページにも公開しております。



**あたたかいご寄附を
ありがとうございました**

いただいたご寄附は、ボランティアグループ・当事者団体の活動支援等、本会の行う社会福祉事業の充実に活用させていただきました。どうもありがとうございました。

寄附者ご芳名(敬称略)

受領期間：令和3年2月1日～令和3年5月18日

イトーヨーカドー労働組合茅ヶ崎支部

瀬戸宗武

ムーンスターズジュニアスポーツクラブ

前田千賀

茅ヶ崎市役所校友会

入沢敏雄

一般財団法人光之村

神奈川県自転車商協同組合

ご寄附は、市社協にて随時受付をしております。ほか匿名7名

窓口での受付

受付時間：8時30分～17時15分(土日・祝日・年末年始を除く)

※窓口への来所が難しい方は、本会が受け取りに伺います。事前にお電話やFAX、メールにてご相談ください。受付時間は、窓口での受付と同様です。

口座へお振込み

【振込先】湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部

(普)4134006

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

会長 水島静夫

※お振込み前に、必ずお電話やFAX、メールにてお名前(ふりがな)・ご住所及びご連絡先(お振込先の可否)を連絡ください。お振込を確認した後、本会より領収証及びお振込をお知らせいたします。

※寄附の方は、茅ヶ崎市広報紙、本会広報紙、本会ホームページ及びLINEで紹介させていただきます(公表不可の場合は匿名でお知らせいたします)。

※お手数ですが、振込手数料はご負担ください。

- ～令和2年度実績～
- 市民や企業の皆様からのご寄附(延べ件数) 49件 2,721,652円
- 寄附金を活用し助成したボランティア団体等 62団体